

(記載例)

令和 年 月 日

国立大学法人富山大学長 殿

〒 ー

寄附者の住所 ○○市○○町○○番地
○○○○株式会社

寄附者の^(フリガナ)氏名 代表取締役 ○○○○

(法人にあつては、法人名及び職・氏名を
忘れずをお願いします。)

下記のとおり寄附します。

記

寄附の金額	金 円
寄附の目的	記載の一例 ○○学部○○○○講座（○○○○教授）に対する教育研究助成（注1） ○○学部○○○○講座に対する教育研究助成 ○○○○○研究に対する助成 など
寄附の条件	
寄附の名称	(財団等による助成事業等の場合は、事業名（助成金の名称等）を記入してください。)
寄附の移管	(注1) この寄附が受理された後、○○○○教授が他の国立大学法人等へ異動した場合、この寄附金を当該国立大学法人等へ移管することについて、異存ありません。
その他	担当者連絡先：郵便番号・住所 担当部署、担当係名 担当者名 電話番号 メール

令和4年 月 日

国立大学法人富山大学長 殿

〒 -

寄附者の住所

寄附者の氏名^(フリガナ)

下記のとおり寄附します。

記

寄附の金額	金 円
寄附の目的	学術研究部工学系 中村真人教授に対する教育研究助成
寄附の条件	なし
寄附の名称	なし
寄附の移管	この寄附が受理された後、中村真人教授が他の国立大学法人等へ異動した場合、この寄附金を当該国立大学法人等へ移管することについて、異存ありません。
その他	担当者連絡先：郵便番号・住所 担当部署，担当係名 担当者名 電話番号 メール

【寄附金のお申し込みに関する留意事項】

1. 注意事項

次の条件がある寄附金は受入れることができませんので、ご注意願います。

- (1) 寄附金により取得した財産を無償で寄附者に譲与すること。
- (2) 寄附金による学術研究の結果得られた特許権、実用新案権、意匠権、商標権及び著作権その他これらに準ずる権利を寄附者に譲渡し、また使用させること。
- (3) 寄附金の使用について、寄附者が会計検査を行うこととされていること。
- (4) 寄附申込後、寄附者がその意思により寄附金の全部又は一部を取り消すことができること。
- (5) その他学長が特に教育研究上支障があると認める条件。
- (6) 寄附金を受入れることによって財政負担が伴うもの。

2. 税制上の優遇措置

国立大学法人に対する寄附は、法人税法及び所得税法による税制上の優遇措置があります。

- (1) 寄附者が法人：全額損金算入可能です。(一般の寄附金に係る損金参入限度額とは別枠です。)
- (2) 寄附者が個人：2千円を超える部分について当該年中の総所得の40%を限度に当該年中の所得から控除可能です。

3. その他

- (1) 寄附金額の5%は、大学全体の教育研究支援等経費として利用させて戴きます。